

一般社団法人 強化プラスチック協会
第68回 通常総会 議事録

日 時：2023年6月23日（金）14:00～16:00

会 場：強化プラスチック協会 会議室（リアル+WEB）

正会員総数および出席正会員数：

◇正会員総数：124名

◇出席正会員数：85名（リアル出席者6名、WEB参加者17名、委任状62名）

配布資料：第68回通常総会審議資料（WEB参加者に事前配信済み）

議 事：

1. 事務局より本日の出席数はWEB参加、委任状を含め85名であり、定款第18条による正会員総数124名の過半数（63名以上）を満たし本総会が適法に成立する旨を報告した。
2. 定款第16条により五十嵐 和彦会長が議長に就き、第68回通常総会の開会を宣した。
3. 定款第20条により議事録署名人として関口 力常任理事と末益 博志学識副会長を選任した。
4. 第一号議案

2022年度（自2022年4月1日至2023年3月31日）

事業報告書及び正味財産増減計算書、貸借対照表 承認の件

第68回通常総会審議資料にもとづき、事務局より下記事項の要点を報告した。

（1）事業報告書

・刊行事業、講演・講習会等の事業、会議・委員会・部会活動推進事業、
その他の事業（開発・研究関連等）

（2）決算報告書

・正味財産増減計算書、収益実績明細、費用実績明細、貸借対照表

上記の内容についての2022年度監査報告を大鼓監事から事業報告と決算報告の内

容が正確であることが報告された。

◇五十嵐会長からのコメント

- ・新型コロナウイルスの 5 類移行により、協会の諸活動のリアル開催が増えていくことを望ましく思います。
- ・国際交流委員会の活動が会員の皆様への情報提供になるように、今後更に活発化を期待しています。
- ・如何に会員を増やしていくか、事務所移転、協会創立 70 周年記念事業をどうするか等課題にしつかりと取り組んでいく必要があります。

以上の（1）、（2）の報告および監査報告について質問を受け付け、審議の結果、第一号議案を満場一致で承認した。

5. 第二号議案

定款変更の件

第 68 回通常総会審議資料に基づき、事務局より説明した。

昨年 10 月の理事会および今年 5 月 24 日の理事会で定款の変更を提案し、議論してきました。2022 年度の総会で承認を得ている会長・副会長の輪番制に基づき、総会で会長、副会長を選定できるように、定款の第 4 章 総会、第 5 章 役員等、第 6 章 理事会 について関連する部分の変更（案）を提案するものです。

以上について質問を受け付け、審議の結果、第二号議案を満場一致で承認した。

6. 第三号議案

理事交代の件

定款第 13 条及び第 22 条により、下記の理事交代について審議をした結果、第三号議案を満場一致で承認した。なお、定款第 25 条により、今回補欠として選任された理事の任期は、前任者の任期満了の 2024 年の第 69 回通常総会終結の時までとした。

積水アクアシステム㈱

前任：門田 治 氏、後任：今川 裕二 氏

ヤマハ発動機㈱

前任：北川 欽哉 氏、後任：大石 武司 氏

日東紡績㈱

前任：竹内 実 氏、後任：五十嵐 和彦 氏

理事被選任者の内、出席者は席上その就任を承諾した。欠席者には、後日就任承諾書と本人確認書を提出頂くこととする。

7. その他：

報告事項

◆2023 年度（自 2023 年 4 月 1 日至 2024 年 3 月 31 日）

事業計画書及び予算書の件

第 68 回通常総会審議資料にもとづき、事務局から下記事項の要点を報告した。

(1) 事業計画書

- ・刊行事業、講演・講習会等の事業、会議・委員会・部会活動推進事業、
その他の事業（開発・研究関連等）

(2) 予算書（案）

- ・新型コロナウイルスの 5 類移行により、各種規制緩和および経済活動活発化を見込み、CON-EX 2023 の対面式開催および技術交流会の実施を前提に予算計上したもの。
- ・会員減や今年の CON-EX 2023 は公共施設利用での制約等厳しい財政状況にある中で、昨年度まではコロナ禍のために施設側に受け入れられず開催できなかった先端材料・技術研究会、FRP 懇話会、および、賀詞交歓会の再開を前提に予算計上したもので、5 月 24 日の理事会で承認されたものとして事務局から報告した。

◇五十嵐会長からのコメント

- ・事務所の賃貸料改定申し入れに対しては、オーナーとの交渉を重ねた結果、現在更新契約手続き中。

それに伴う予算書案の修正については、次回の理事会で説明し、ご承認を頂く予定と事務局より説明した。

◇鮑 力民先生（信州大学）からの意見

- ・会員を増やすためには、協会のメリット等を強調した PR 活動を活発に行う必要がある。

◇五十嵐会長からのコメント

- ・新会員獲得について事務局でも候補会社数社に継続的に折衝中である。
- ・会員各位に新会員獲得のためのご協力をお願いした。

◇邊特別顧問からのアドバイス

- ・協会 PR 活動、国際交流活動の活発化、創立 70 周年記念事業については予算の裏付けが必要であり、それらを十分に検討して欲しい。

◆協会役員等の選出方法に関する規定（変更）

第2章 会長、副会長等の選出その他 の第7条の任期1期1年をより具体的に記載するため追記したもの。併せて、別表1の修正版（社名変更：昭和電工㈱⇒㈱レゾナック）を示したものとし、5月24日の理事会で承認されたとして事務局から報告した。

以上の報告事項について了解を得た。

◆会長交代の件

ご承認頂いた変更後の定款第13条(5)に基づき、会長と副会長の選定を行うとして、会長、副会長輪番制の表1により、五十嵐会長が下記の通り選定（指名）した。

◇新会長：日本ユピカ㈱ 社長 大塚 裕之様

◇筆頭副会長：DIC マテリアル㈱ シニアアドバイザー 松本 展弥様

◇副会長：積水アクアシステム㈱ 執行役員 生産部長 今川 裕二様

◇学識副会長：上智大学 名誉教授 末益 博志様

○新会長就任のご挨拶（要旨）（日本ユピカ㈱ 社長 大塚 裕之様）

三菱ガス化学時代にカーボンファイバーの合成やエポキシ樹脂に関わってきました。FRPについては今後学んでいく部分が多いと思いますが、FRPは右肩下りと言われてきていますが、このところ潮目が変わってきたように思っています。海外リスクも考慮して、国が新しいビジネスへの投資をしてきており、FRPについてもその可能性があるのではと思っています。

微力ではありますが、会長として、元気の出るFRP業界となるように尽力したいと考えていますので、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

○現会長退任のご挨拶（要旨）

自分で良いのかとの気持もありながら会長職を引き受けましたが、1年間があっと言う間に過ぎてしまいました。昨年早稲田大学で開催のFRP CON-EX 2022に携われたことはとても幸せなことと思っております。大塚新会長は国際的にも活躍されてきた方ですので、協会の新しいアプローチでのFRP業界の活性化を期待しております。

この1年間皆様にご協力頂きまして、大変有難うございました。改めてお礼申し上げます。

8. 五十嵐 和彦議長が16:00に閉会を宣し、第68回通常総会を終了した。

議事の経過並びに結果を明確にするためこの議事録を作成し、議長及び議事録署名人は
次に記名押印する。

2023年6月27日

一般社団法人 強化プラスチック協会 第68回通常総会

議長兼議事録作成者 会長 五十嵐 和彦



議事録署名人 関口 力



議事録署名人 末益 博志

